

Ⅱ 学校安全推進のための指導参考資料

保健体育課では、安全教育・安全管理・組織活動の充実を重点項目として、学校安全を推進しています。その中で、次の4点の取組を紹介します。

児童生徒が「**自分の命は自分で守る**」判断力や行動力を身に付けることができるようにする指導の参考にしてください。

1 実践的な防災訓練等の取組

能代市立浅内小学校での実践

防災教室において有識者を招き、大地震に備えての危険の予測や回避の方法について学びました。



慶應義塾大学准教授 大木 聖子 氏
による「写真を使っでの危険探し授業」



身を守るダンゴムシのポーズ

保護者や地域の関係機関と連携し、事故や災害時の対応について考えました。



保護者と連携した引渡し訓練



地域の消防署と連携した救急救命講習

能代市立能代南中学校での実践

有識者や地域の方々と連携して、災害時の対応について学びました。



秋田大学教授 水田 敏彦 氏による
「防災講話」



地域住民も参加して行った
避難所開設訓練

小学生とワークショップを通じて避難場所までの経路や、避難にかかる時間について学習しました。



防災士 竹内 亜希 氏による
「逃げ地図づくり」



「逃げ地図づくり」についての
振り返り

家庭・地域・関係機関等と連携した実践的な取組を学校教育活動に取り入れることで、児童生徒一人一人が安全で安心な社会づくりに参加し、貢献できるような資質・能力の育成につながります。